2016 年 7 月 22 日

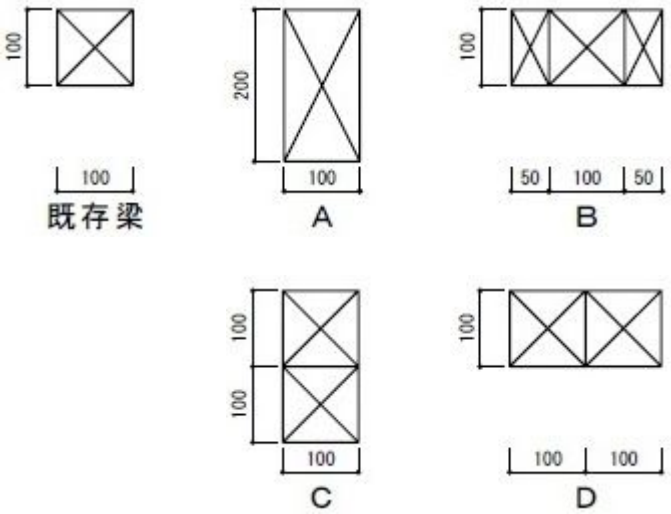
JSHI 公認ホームインスペクター資格試験過去問題集（2016 年度試験対応）

【訂正】

このたびは JSHI 公認ホームインスペクター資格試験過去問題集（2016 年度試験対応版）をお買い求めいただき、ありがとうございました。
本書の一部に、本来掲載されているべき図版が一部しか掲載されていないページがありました。
読者の皆さまへ謹んでお詫びするとともに、当該問題および図版を以下に示します。回答・解説は本書 P58 をご利用ください。

本書 P58　2013 年度（第 5 回）試験 問 6

　長期荷重に対して曲げ耐力が不足している梁に製材（木材）の梁を用いて下図のような梁の入れ替え、添え梁、枕梁による補強を行う場合、A、B、C、D の曲げ強さ（補強効果）の大小関係として、最も適切なものはどれか。
　ただし、すべての梁の材質、支持条件、スパンは同一とし、梁 B および C および D の補強として添えられた材は既存梁とそれぞれ相互に接合されていないが、補強した梁にも均等に荷重は分担されるものとする。



【選択肢】

① A＞C＞B＞D
② A＞B＝C＝D
③ A＝B＞C＝D
④ A＝C＞B＝D

NPO 法人日本ホームインスペクターズ協会事務局